



歴史が語る大地の恵み

めざせ！日本ジオパーク認定

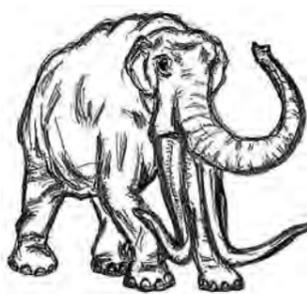


垂直に立った地層 (五日市橋下流)

秋川流域は、清流と豊かな自然に恵まれた地域です。その歴史は、古生代石炭紀の海底で地層が形成されてから今日に至るまで、3億6千万年をたどりまします。さまざまな地質時代の複雑な地層が、秋川流域の特有な地形をつくり出しています。

流域一帯が歴史を語る博物館とも言える豊かな「大地の恵み」は、全国有数の貴重な財産です。

このようなことから市では、秋川・平井川流域の日の出町、檜原村と共に地域資源(地層、化石、自然、文化、食など)を活用して日本ジオパーク認定に向けた取組を進めます。



ミエゾウのイメージ画

はるか3億6千万年

秋川流域の地層からは、300万年前に生息していたミエゾウという古代ゾウや1500万年前に北太平洋の海岸に生息していたカバに似た大型哺乳類パレオパラドキシアをはじめ、かつて、この地域に生息・生育していた動物植物の化石が数多く発見されています。

この流域が、日本でも有数の化石の宝庫であることを歴史が物語っています。

これまでの取組

貴重な地形・地質と化石、豊かな自然環境を保全するとともに、これらの情報を秋川流域の内外に広く発信し、観光事業の推進や地域活性化などの活用を図るため、有識者、各種団体の代表者、流域住民などで組織する秋川流域ジオパーク推進会議を平成23年10月に日の出町、檜原村と共同で設置し、日本ジオパークの認定に向けた取組に着手しました。

その主な活動として、地域の自然遺産などを知る勉強会、先進地域への視察、それぞれの市町村が開催する各種イベントで展示や化石鑑定を実施するなど、ジオパークのPR活動を行うとともに、流域の魅力を伝えるガイドの育成に取り組んできました。また、新たなジオサイトの開拓に向け、地元の有識者などによる地質調査や岩石、化石の収集・整理などを行ってきました。

世帯と人口	平成26年6月1日現在
	世帯 34,157世帯
	人口 81,903人(前月比 4人減)
	男 40,922人 女 40,981人

7月の市民相談(予約制)	
市役所	相続・遺言など暮らしの手続相談...4日
法律相談	8日・22日
交通事故相談	9日
税務相談	14日
登記相談	18日
行政相談	23日
五日市出張所	法律相談...3日
人権身の上相談	25日
時間	午後1時30分～4時30分
予約	法律相談は、相談日の7日前の午前8時30分から電話で受け付けます。その他の相談は、随時受け付けます。
予約・問合せ	市民課市民相談窓口係(直通558-1216)

ジオパークとは?

ジオパークとは、ジオ(地球)に関わるさまざまな自然遺産(地質、岩石、断層など)を含む自然豊かな公園のことです。

ジオパークは、これらのジオに関わる遺産を保護し、研究活用すると共に、自然と人間との関わりを理解する場所となり、科学教育や自然環境教育の礎となります。また、新たな観光資源として、地域振興の一助となることも期待されます。

現在、日本では、6つの世界ジオパークを含む33の地域が日本ジオパークに認定されています。



ウグイの化石(五日市郷土館展示)

ました。

認定へ向けて

日本ジオパークの認定には、さまざまな条件を一つ一つ満たしていく必要があります。

そのためには、これまでの取組に加え、さらに組織の充実、ガイドの育成、ジオサイトの選定・整備、ガイドブックの作成、活動拠点の整備などに取り組む必要があります。

また、日本ジオパークネットワーク標準委員会となり、認定に向けての情報収集やホームページの開設、秋川流域ジオパーク構想を広く情報発信することが求められます。さらに、運営方法

や財政計画を定める必要があることから、平成25年度に設置した「友の会」の充実を図り、協力いただける協賛団体の募集に努めます。これらの取組に賛同していただける方の「友の会」への加入をお待ちしています。

また、地域の宝として、秋川・平井川流域で採取した化石や岩石を集めています。皆さんのお宅に眠っている化石や岩石などお譲りいただけるものがありましたら、ぜひご提供ください。認定へ向け、市民の皆さんのご協力をお願いします。

問合せ 環境政策課環境の森推進係